

宮古島市全島エネルギーマネジメントシステム（EMS）実証事業
～ “島（すま）にスマートに住まう” すまエコプロジェクト～
運用開始について

平成 25 年 10 月 1 日
沖縄県
宮古島市
宮古テレビ株式会社
三井物産株式会社
株式会社東芝

沖縄県（県知事：仲井眞弘多）、宮古島市（市長：下地敏彦）、宮古テレビ株式会社（本社：宮古島市、社長：與那覇昇）、三井物産株式会社（本社：東京都千代田区、社長：飯島彰己）及び株式会社東芝（本社：東京都港区、社長：田中久雄）は、沖縄県のスマートエネルギーアイランド基盤構築事業の一環として、宮古島市が平成 23 年度より準備を進めてきました「宮古島市全島エネルギーマネジメントシステム（EMS）実証事業」を、計画に基づき本日より運用開始します。

実証事業の概要

本実証事業（通称「すまエコプロジェクト」）は、島内の太陽光発電や風力発電など再生可能エネルギーを最大限効率的に利用することを目的としています。全島の電力需要の状況を明らかにしつつ、家庭や事業所など各需要家における「電力消費の見える化」を行った上で、電力消費の調整が可能な需要の制御などにより、省エネや再生可能エネルギーの最適消費を実現するシステムを構築するとともに、将来に亘って、地域が主体となる運営体制の構築を目指すものです。

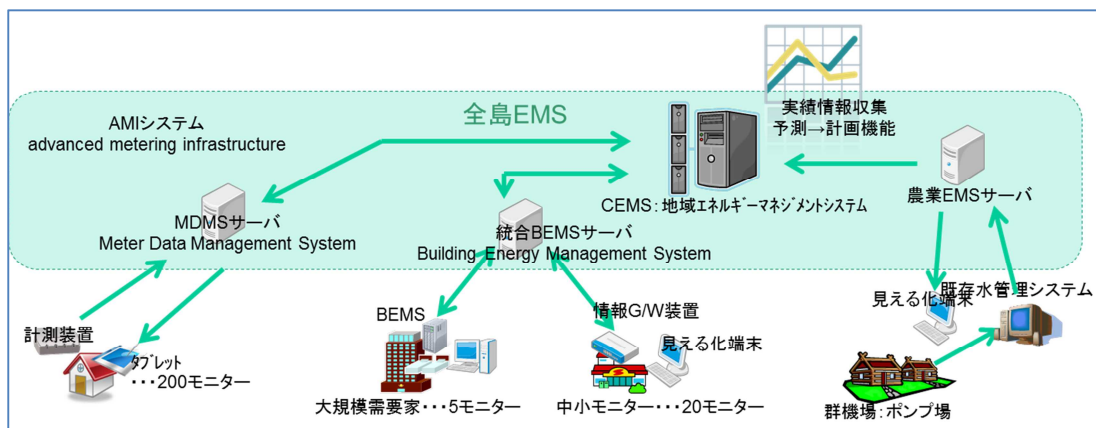
平成 25 年 10 月より平成 26 年 3 月までの半年間に亘り、家庭部門・事業所部門・農業部門の各々での電力消費状況を見える化し、省エネ推進及び島全体から見たピークカット・ピークシフトの可能性を分析します。また、平成 26 年 4 月より宮古島全島の実証メンバーを対象としたデマンド・レスポンス実証を実施予定です。

実証事業の期間

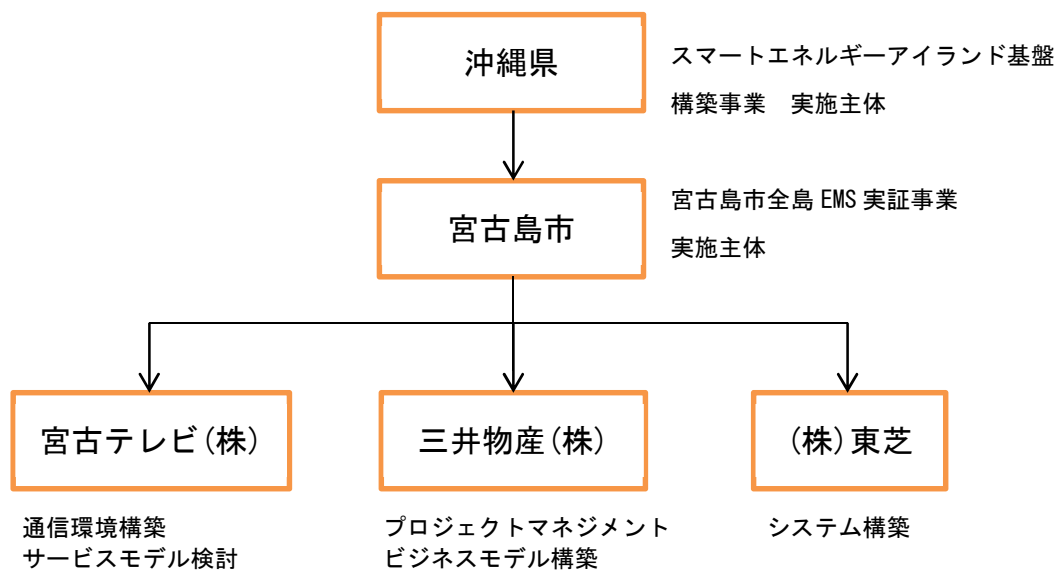
平成 25 年 10 月 1 日から平成 27 年 3 月 31 日まで

実証事業の対象とシステム概要

- ◆ 家庭：200 世帯
- ◆ 事業所：25 事業所
- ◆ 農業用地下ダム揚水ポンプ：19 ポンプ場（群機場）



実証事業の推進体制



問い合わせ先

沖縄県商工労働部産業政策課 伊良部 電話：098-866-2330
 宮古島市企画政策部エコアイランド推進課 三上 電話：0980-72-3751
 宮古テレビ(株) すまエコ推進室 大窪、吉田 電話：0980-72-3859
 三井物産(株) 広報部 宮田、杉山 電話：03-3285-7566
 (株)東芝 広報室広報担当 電話：03-3452-2100